



消防団の組織概要

令和5年4月1日現在

都道府県名	神奈川県	所在地	〒250-0192		
市町村名	横浜市		神奈川県横浜市中区山吹町2-2		
消防団事務所管	中消防署 総務・予防課 消防団係	電話番号(直通)	045-251-0119	FAX	045-251-0119
消防団名	横浜市伊勢佐木消防団	メールアドレス	sy-naka-sy@city.yokohama.jp		

組織	分団数	3	分団	ホームページURL	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyuu-bohan/shobo/bosai/shobodan/shokai/05-04.html
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	なし
	方面隊数	0	隊		
	部数	0	部	消防団活動事例・PR等	
	班数	8	班		
団員数	条例定数	150	人	<p>伊勢佐木消防団は、明治27年5月横浜市に3組(伊勢佐木・石川・山手)217人の消防組が編成されたことにはじまり、昭和23年3月7日には消防組織法の施行により消防団としてスタートしました。</p> <p>伊勢佐木消防団は、伊勢佐木町、野毛町、日ノ出町及び黄金町等を管内に持ち、北側は西区、東側は加賀町消防団、西側は南区、南側は山手消防団と接し、総面積約2平方キロメートルとなっています。</p> <p>鉄道は、南北にJR根岸線、東西に京浜急行線、市営地下鉄線は管内中心部を東西に通っており、交通の便はとも良く、通勤・通学をはじめ、観光客も多く利用しています。</p> <p>この地域には、伊勢佐木町通りを中心にモール化した商店街をはじめ、歓楽街、飲食街、簡易宿泊街、住宅街で構成され、多数の中高層建物が立ち並んでいます。また、戦後間もない頃より発展してきた野毛町では野毛大道芸が催されるなど、多くの観光客が集まる横浜の中心部の一角となっています。</p> <p>伊勢佐木消防団は、この街を守るため、大型イベントの警備、地域への防災指導、大規模災害を想定した訓練など、多岐にわたり活動しています。また、本当に多くの女性消防団員が活躍しています。</p>	
	実員数	124	人		
	男性団員数	78	人		
	女性団員数	46	人		
	基本団員数	124	人		
	大規模災害団員数	0	人		
	その他の機能別団員数	0	人		
職業構成別団員数	国家公務員	0	人		
	地方公務員	3	人		
	都道府県職員	0	人		
	市区町村等職員	3	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員	0	人		
	農協職員	0	人		
	日本郵政グループ	0	人		
	その他	121	人		
ポンプ	普通消防ポンプ自動車	0	台		
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台		
	小型動力ポンプ	小型動力ポンプ付積載車	6	台	
		小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	6	台	
		手引き動力ポンプ	0	台	
年額報酬	報酬額(階級:団員)	年額	36,500	円	
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円	
出動報酬	火災	7,000	円		
	風水害等の災害	7,000	円		

※1:「消防団の組織概要等の調査」による

※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和5年4月1日現在の条例で定める額。

「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。